

10月14日は創立記念日です

大谷学園 東大谷高等学校の歴史について考える機縁としてください。
多くの方々のお力があって大谷学園が創立されました。その願いの深さに
思いを馳せる一日にしましょう。



↑昭和初期（と思われる）の本校生徒と南御堂



校祖 左藤 了秀

《東大谷高校小史》

- 明治 42（1909）年、校祖左藤了秀師が真宗大谷派難波別院（南御堂）^{みなみみどう}内に大谷裁縫女学校（現東大谷高等学校）を設立
- 明治 44（1911）年、大谷裁縫女学校を大谷女学校と改称
- 大正 15 年、^{せき}關大阪市長により御堂筋拡幅工事がスタート。道幅を 6m から 44m に拡幅する大工事となる。昭和 12 年まで工事が続くなか、東大谷は南御堂から移転を迫られる
- 昭和 6（1931）年、大谷女学校を阿倍野区共立通に移転
- 昭和 11（1936）年、大谷女学校を第二大谷高等女学校と改称
- 昭和 23（1948）年、学制改革により、第二大谷高等女学校は東大谷高等学校・中学校となる（中学校は昭和 51 年まで存在）
- 平成 25（2013）年、堺市南区三原台に新校舎完成、1 学年より男女共学化